

令和6年度末 本県出身大学生等の県内就職状況等について

令和7年12月18日
政策統轄課

令和7年3月に卒業した本県出身大学生等の県内就職状況について、県内・県外大学等に調査を行った結果は次のとおりでした。

【結果概要】

1 県内大学等卒業者の県内就職率は28.2%（前年比△0.7%）

…大学別では、公立鳥取環境大学20.0%（+1.2%）、鳥取看護大学73.9%（+3.4%）が増加、鳥取大学16.9%（△0.6%）、鳥取短期大学81.9%（△0.8%）、米子工業高等専門学校8.5%（△5.9%）が減少。

2 県外大学等に進学した本県出身者のリターン就職率は30.8%（前年比△4.3%）

…大学の地区別に見ると、中国地方44.4%（△1.1%）、関西地方21.3%（△6.0%）と減少した一方、関東地方16.4%（+3.9%）となり増加した。

⇒全国的な有効求人倍率の上昇を背景に、都市部における学生の引き合いが強まっていることも要因の一つである一方、これまでの就職協定校との連携や情報発信などにより関東地方では増加が見られました。

（1）県内大学等卒業生の県内就職状況

	就 職 者 (A)								卒 業 者 (C)							
					うち県内就職 (B)								うち県内出身 (D)			
	うち県内出身				うち県内出身				比 率 (B/A)				比 率 (D/C)			
鳥取大学	871	(868)	135	(140)	147	(152)	98		16.9%	(17.5%)	1,412	(1,418)	210	(245)	14.9%	(17.3%)
公立鳥取環境大学	250	(239)	55	(43)	50	(45)	37		20.0%	(18.8%)	281	(271)	61	(43)	21.7%	(15.9%)
鳥取看護大学	69	(78)	49	(59)	51	(55)	41		73.9%	(70.5%)	73	(83)	52	(62)	71.2%	(74.7%)
鳥取短期大学	210	(208)	192	(183)	172	(172)	170		81.9%	(82.7%)	239	(241)	217	(216)	90.8%	(89.6%)
米子工業高等専門学校	130	(146)	122	(132)	11	(21)	11		8.5%	(14.4%)	199	(219)	178	(193)	89.4%	(88.1%)
合計	1,530	(1,539)	553	(557)	431	(445)	357		28.2%	(28.9%)	2,204	(2,232)	718	(759)	32.6%	(34.0%)

※（ ）内は前年数値。鳥取大学と鳥取環境大学は大学院（修士課程）含む。（地元定着に関する協定に用いた値（県内就職率）は学部生のみを対象としており、上記の数値とは異なる。）

（2）本県出身の県外大学等卒業生の県内就職状況

卒業年月	有効回答数	県内高校出身者数 (A)	就職者数 (県内外含む)(B)	県内就職者数 (C)	就職者に占める県内就職率 (C/B)		
					全体	男	女
R7.3	89 校	1,045 人	865 人	266 人	30.8%	27.4%	33.9%
R6.3	91 校	1,128 人	901 人	316 人	35.1%	29.6%	39.9%
R5.3	86 校	1,155 人	917 人	354 人	38.6%	35.1%	41.9%
R4.3	83 校	1,125 人	887 人	336 人	37.9%	35.7%	40.4%
R3.3	78 校	1,057 人	835 人	336 人	40.2%	39.5%	40.9%
R2.3	65 校	968 人	816 人	324 人	39.7%	37.5%	42.1%
H31.3	60 校	960 人	793 人	282 人	35.6%	32.5%	38.6%

（調査対象(R3.3 卒以降)：本県出身者在籍数上位 100 大学及びその他協定締結校)

（調査対象(R2.3 卒以前)：本県出身者在籍数上位 50 大学、関東 15 大学、関西 10 大学及びその他協定締結校)

<概要>

- ・地区別では、中国44.4%、四国28.8%、関西21.3%、関東16.4%、九州22.7%、中部0%
- ・分野別では、文系25.2%、理系21.9%、医療・福祉41.1%、教育57.3%、その他28.4%

（3）県内就職の促進に向けた主な対策

- 県内学生に対しては、県内企業の見学会や県内就職した先輩（とっとり就活サポーター）との交流会等の実施に加え、高校生・大学生低学年から企業を知ってもらう「とっとり若者×産学交流FES」を開催するなど県内企業への就職の機運醸成を図る。
- 対象業種を公務員以外の全業種に拡大し、募集定員を大幅増員した未来人材育成奨学金について各種イベントやとりふる、就職協定校等と連携しながら周知を強化。
- ふるさと鳥取アプリ「とりふる」のリニューアルや都市部の若者による緩やかなネットワークづくりなどオンラインとリアルの相乗効果により、県外学生への情報発信や移住・就職相談対応の強化を図る。